

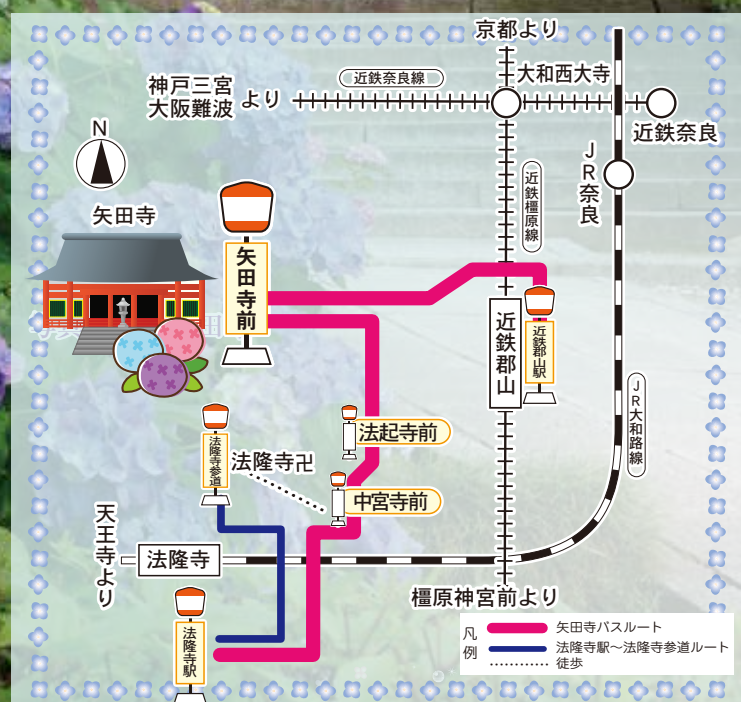
近鉄郡山駅・JR 法隆寺駅 発

約 60 種 1 万株
関西随一のアジサイ寺

矢田寺

アジサイ臨時バス

2018 6 月 2 日(土) ~ 6 月 30 日(土)まで毎日運行
(JR 法隆寺駅発は 6 月 2 日(土) ~ 6 月 24 日(日)まで毎日運行)



**ご乗車特典が
ございます！**
詳しくは裏面を
ご覧ください。

※写真はイメージです



バスのお問合せ /
奈良交通お客様サービスセンター

☎ 0742-20-3100

8:30~19:00/年中無休

奈良交通 臨時バス 検索

近鉄郡山駅発 臨時バス時刻表

近鉄郡山駅 ↔ 矢田寺前

■ 運賃《大人/片道》所要/約20分
 近鉄郡山駅～矢田寺前 370円
 近鉄郡山駅～矢田東山 270円
 矢田東山～矢田寺前 190円

【運行日】6月2日(土)～6月24日(日)/ 毎日運行

| 近鉄郡山駅①番のりば発 | | | 時間帯 | 矢田寺前発 | | |
|-------------|-------|-------|-----|----------|-------|----------|
| 平日 | 土・日曜日 | | | 平日 | 土・日曜日 | |
| 31 | 10 | 31 | 9時 | 58 | 58 | |
| 20 31 | 0 20 | 31 | 10時 | 45 58 | 25 | 45 58 |
| 20 50 | 5 | 30 50 | 11時 | 45 | 35 55 | |
| 20 50 | 20 | 35 50 | 12時 | 20 45 | 20 | 45 |
| 20 31 | 20 | 31 50 | 13時 | 20 45 58 | 5 | 20 45 58 |
| 20 50 | 20 | 35 50 | 14時 | 45 | 20 45 | |
| 20 45 | 20 | 35 50 | 15時 | 20 45 | 5 | 20 45 |
| 20 40 | 20 | 40 | 16時 | 20 45 | 5 | 20 45 |
| | | | 17時 | 10 | 7 | |

【運行日】6月25日(月)～6月30日(土)/ 毎日運行

今年6月30日まで運行いたします

| 近鉄郡山駅①番のりば発 | 時間帯 | 矢田寺前発 |
|-------------|-----|-------|
| 31 | 9時 | 58 |
| 31 | 10時 | 58 |
| 50 | 11時 | |
| 50 | 12時 | 20 |
| 31 | 13時 | 20 58 |
| 50 | 14時 | |
| 45 | 15時 | 20 |
| 40 | 16時 | 20 |
| | 17時 | ▲7 |

▲印の時刻は6/30のみの運行となり、6/25～29の間は17:10発に変更となりますのでご注意ください。

JR 法隆寺駅発 臨時バス時刻表

法隆寺駅 ↔ 矢田寺前

■ 運賃《大人/片道》所要/約23分
 法隆寺駅～矢田寺前 430円、法隆寺駅～松尾寺口 300円、矢田寺前～中宮寺前 380円

【運行日】6月2日(土)～6月24日(日)/ 毎日運行

| JR 法隆寺駅①番のりば発 | 時間帯 | 矢田寺前発 |
|---------------|-----|-------|
| 35 | 9時 | |
| 5 35 | 10時 | 5 35 |
| 5 35 | 11時 | 5 35 |
| 5 35 | 12時 | 5 35 |
| 5 35 | 13時 | 5 35 |
| 5 35 | 14時 | 5 35 |
| 5 35 | 15時 | 5 35 |
| 5 35 | 16時 | 5 35 |

※赤字は土日のみの運行となります。



矢田寺ご参拝後
 法隆寺へ行かれる方は
 「中宮寺前」で下車
 いただくのが便利です。
 (下車 徒歩約15分)

矢田寺前→中宮寺前
 運賃(片道)380円



開花状況のお問合せ

一般社団法人 大和郡山市観光協会 ☎0743-52-2010
 矢田寺 北僧坊 ☎0743-53-1531

約60種1万株
 関西随一の
 あじさいの古刹

矢田寺

矢田寺の当初の御本尊は十一面観音菩薩(重文)と吉祥天女でしたが、弘仁年間に満米上人が地藏菩薩を安置されて以来、お地藏さんの寺として信仰を集めるようになり、近年はあじさいの寺として知られています。また、四国八十八ヶ所霊場の「ミニ遍路道」は一周約3キロ、約2時間の巡拝コースです。

本堂特別拝観《通常非公開》 有料/500円

6月1日(金)～6月30日(土) 9:30～16:30 (受付16:00まで)



木造地藏菩薩立像「試みの地藏」(重要文化財)

本堂内陣には本尊・地藏菩薩立像はじめ十一面観音立像、試みの地藏尊、阿弥陀如来坐像(いずれも重要文化財)、ほか吉祥天女立像や板襖絵の十六羅漢像など多数の文化財を拝観いただけます。

バスご乗車特典 6月2日(土)～6月30日(土)

「本堂特別拝観割引券」進呈

おひとり様500円→400円 【ご注意】入山料(500円)は別途必要です

閻魔堂

公開期間

6/1(金)～
 6/30(土)
 9:30～16:30

木造閻魔王倚像
 (重要文化財)



閻魔王は、死者の過去の罪を裁く十人の裁判官のひとりです。閻魔堂には、閻魔王とその眷属(けんぞく)が祀られ、冥界での裁判の様子も垣間見ることができます。

天秤は、罪の重さを測るためにあり、重石よりも人の罪が重ければ執行人の顔から火が噴かれ、軽ければもう一つの顔からいい匂いがすると言われていました。また、天秤の後ろの鏡には過去の罪が映ると言われています。

※写真はイメージです。